

3次元の回転行列とオイラー角

樋口さぶろお <https://hig3.net>

龍谷大学工学部数理情報学科

線形代数 L14(2019-07-23)

最終更新: Time-stamp: "2019-07-23 Tue 07:32 JST hig"

今日の目標

- オイラー角の意味が説明できる



L13-Q1

Quiz 解答:体積拡大率

$$\det A \times \det[\mathbf{b}_1 \mathbf{b}_2 \mathbf{b}_3] = 1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 5 \cdot 2 \cdot 11 = 660.$$

L13-Q2

Quiz 解答:体積拡大率

$$\det[\mathbf{b}_1 \mathbf{b}_2 \mathbf{b}_3] = 51. \text{ よって, } 1 : 51.$$

L13-Q3

Quiz 解答:余因子展開

$$\det \begin{bmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 0 & 4 & 0 \\ 5 & 6 & 7 \end{bmatrix} \stackrel{\text{操作 III}}{=} (-1) \times \det \begin{bmatrix} 0 & 4 & 0 \\ 1 & 2 & 3 \\ 5 & 6 & 7 \end{bmatrix} \stackrel{\text{転置}}{=} (-1) \times \det \begin{bmatrix} 0 & 1 & 5 \\ 4 & 2 & 6 \\ 0 & 3 & 7 \end{bmatrix} \stackrel{\text{余因子展開}}{=} \\ (-1) \times 4 \times (-1) \det \begin{bmatrix} 1 & 5 \\ 3 & 7 \end{bmatrix} = (-1) \times 4 \times (-1) \times (1 \cdot 7 - 5 \cdot 3).$$

L13-Q4

L13-Q5

Quiz 解答:基底

 \mathbb{R}^2 の基底は 2 個組.

- ① $\det = 0$ なので基底でない.

- ② $\det = 0$ なので基底でない.
- ③ 2個組で $\det \neq 0$ なので基底.
- ④ 3個組なので基底でない.

ここまで来たよ

13 略解: 行列式と基底

14 3次元の回転行列とオイラー角

- 基底チェッカーとしての行列式
- 3次元の回転行列とオイラー角

基底の定義

基底 高橋線形 §5.8

\mathbb{R}^n のベクトルの順序付き n 個組 $\langle \mathbf{x}_1, \dots, \mathbf{x}_n \rangle$ が基底 basis であるとは、任意の $\mathbf{y} \in \mathbb{R}^n$ を、

$$\mathbf{y} = c_1 \mathbf{x}_1 + c_2 \mathbf{x}_2 + \dots + c_n \mathbf{x}_n$$

の形の線形結合で表せて、 c_1, \dots, c_n が一通りに定まること。

線形結合 (1次結合) linear combination 高橋線形 §4.2

\mathbb{R}^n の順序付きのベクトルの組 $\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_r \rangle$ に係数 $c_1, c_2, \dots, c_r \in \mathbb{R}$ をかけて加えた形 (のベクトル)

$$c_1 \mathbf{a}_1 + c_2 \mathbf{a}_2 + \dots + c_r \mathbf{a}_r$$

を、 $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \dots, \mathbf{a}_r$ の線形結合 (1次結合) という。

基底の使い道

基底は、力学のりでいう「別の座標系」を定める。

対角化とは、固有ベクトルの組を基底として行列（線形変換）を見直す（すると簡単になる）こと。

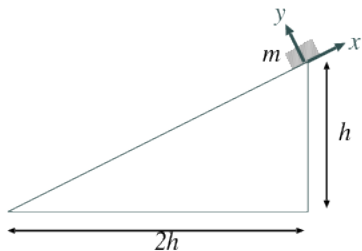
線形代数 (2019)L06

実は、ベクトルを一斉に P^{-1} で写した（座標を取り替えた=基底を別のものに変更した）とき、線形変換 A でどう見えるか、というのが

$$P^{-1} \mathbf{x}' = AP \mathbf{x}$$

$$\mathbf{y} = (P^{-1}AP) \mathbf{x}$$

という対角化の時に出てくる形（線形代数 (2019)L04）。



基底の判定

行列式による基底の判定

\mathbb{R}^n のベクトルの n 個組 $\langle \mathbf{x}_1, \dots, \mathbf{x}_n \rangle$ について,
 $\det[\mathbf{x}_1 \cdots \mathbf{x}_n] \neq 0 \Leftrightarrow$ 基底である.

\Rightarrow 方向だけの説明

$\mathbf{y} = c_1 \mathbf{x}_1 + c_2 \mathbf{x}_2 + \cdots + c_n \mathbf{x}_n$ とかけるなら,

$$\mathbf{y} = [\mathbf{x}_1 \mathbf{x}_2 \cdots \mathbf{x}_n] \begin{bmatrix} c_1 \\ c_2 \\ \vdots \\ c_n \end{bmatrix} = A\mathbf{c}$$

$$\mathbf{c} = A^{-1}\mathbf{y}$$

3次元の場合, \det の正負は, 正=右手系, 負=左手系に対応する.

対角化できる/できない行列とは, 固有ベクトルで基底を作れる/作れない 行列

L14-Q1

Quiz(基底による表現)

ベクトル $\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 3 \end{bmatrix}$ を, 基底 $\langle \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ 0 \end{bmatrix}, \begin{bmatrix} 1 \\ 0 \\ 1 \end{bmatrix}, \begin{bmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{bmatrix} \rangle$ の線形結合で書こう.

高橋線形問題 5.23

ここまで来たよ

13 略解: 行列式と基底

14 3次元の回転行列とオイラー角

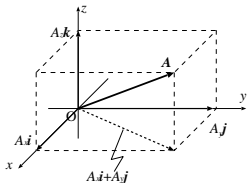
- 基底チェッカーとしての行列式
- 3次元の回転行列とオイラー角

3 次元空間内の回転

2次元の回転行列 $\begin{bmatrix} \cos \theta & -\sin \theta \\ \sin \theta & \cos \theta \end{bmatrix}$

z 軸を回転軸とする xy 空間内の回転 $\begin{bmatrix} \cos \theta & -\sin \theta & 0 \\ \sin \theta & \cos \theta & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$

x 軸を回転軸とする yz 空間内の回転 $\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & \cos \theta & -\sin \theta \\ 0 & \sin \theta & \cos \theta \end{bmatrix}$



L14-Q2

Quiz(体積拡大率)

y 軸を回転軸とする, xz 平面内の角 θ の回転の線形変換を表す行列を書こう. ただし, どちらまわりを正の θ にするかは自由に決めてよい.

3次元の回転行列とオイラー角

2次元の回転行列は1パラメタ θ

3次元の回転は、3パラメタ必要 (フライトシミュレータでヨー, ピッチ, ローがあるのはそのため).

オイラー角 ψ, θ, ϕ にとることが多い.

3次元の回転行列は、角 ψ, θ, ϕ の平面回転の合成 (行列の積) で書ける.

$$\begin{aligned}
 & \begin{bmatrix} \cos \psi & \sin \psi & 0 \\ -\sin \psi & \cos \psi & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & \cos \theta & \sin \theta \\ 0 & -\sin \theta & \cos \theta \end{bmatrix} \begin{bmatrix} \cos \phi & \sin \phi & 0 \\ -\sin \phi & \cos \phi & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{bmatrix} \\
 = & \begin{bmatrix} \cos \psi \cos \phi - \sin \psi \cos \theta \sin \phi & \cos \psi \sin \phi + \sin \psi \cos \theta \cos \phi & \sin \psi \sin \theta \\ -\sin \psi \cos \phi - \cos \psi \cos \theta \sin \phi & \sin \psi \sin \phi + \cos \psi \cos \theta \cos \phi & \cos \psi \sin \theta \\ \sin \theta \sin \phi & -\sin \theta \cos \phi & \cos \theta \end{bmatrix}
 \end{aligned}$$

<http://irobutsu.a.la9.jp/mybook/ykwkrAM/sim/EulerAngle.html>

連絡

- おすすめの期末試験準備: テスト 1a, 2a, Trial, Moodle の練習問題=Maple T.A. の問題がなめらかにできるように.
- 2019-07-30 火 3 紙のテスト 1b+2b.
 - ▶ 1b,2b の出題計画は 1a,2a と同じです.
 - ▶ 2b, 1b の順で行います.
 - ▶ 参加は必須ではありません. 一方のみ参加も可能. (テスト 1a,2a の点により各自で判断してください).

科目 100 ピーナッツ

=平常点 30 ピーナッツ

+テスト 70 ピーナッツ [低い方 { 高い方 (テスト 1a, テスト 1b), 高い方 (テスト 2a, テスト 2b)}]

上で, テスト 1a とは, テスト 1a の 100 点満点の点数を 0.7 倍して 70 ピーナッツに換算したものです.

学生さんにとっては,

「テスト 2a 直後にテスト 2a の点数がわかり, 平常点はすでにわかっている」ことが便利なのはわかっていますが, テスト 2a をコンピュータから紙に変更した影響で, 点数計算が遅れます.

定期試験前のなるべく早いタイミングで, 次をするように努めます.

- テスト 2a の点数を通知する
- 「平常点 30 ピーナッツのうち何ピーナッツ分は集計が完了し, その分は何ピーナッツ」と通知する.

Moodle で アンケート + 全学授業アンケート + 加点対象の 200 字のレポート

検索「龍谷 Moodle」

→ 火 3 19 前 樋口 線形代数

<https://moodle.media.ryukoku.ac.jp/course/view.php?id=2201>



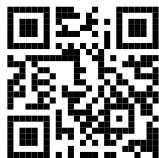
サポート

線形代数 LINE 公 行基本変形アプリ
式アカウント

<http://nav.cx/e27GnWk>



<https://bit.ly/rrmatrix>



- 樋口オフィスアワー火 5(1-507, 1-542)
- 学科チューター 水昼, 1-342
- 初年次学習支援センター 火水 12:45-15:45, 生協コンビニ地下